

EndNote online は人気の高いデスクトップ用文献管理・論文執筆ソフトウェアEndNoteのオンライン版です。
文献の検索や更新・整理、引用文献リストの作成にかかる時間を短縮し、ニーズに応じた形で論文執筆をサポートします。

デスクトップ版EndNoteユーザのEndNote オンライン

EndNoteデスクトップ版のユーザは『basic』ユーザが利用できないオンライン版の機能や多様なオプションにもアクセス可能です。

EndNote basic

EndNoteデスクトップ版のアクセス権を持たず、オンライン版のみをご利用の場合『basic』ユーザとなります。EndNoteオンラインをデスクトップ版と併用する場合に比べて利用できる昨日は限定されますが、論文を書き始めたばかりの研究者や学生には、導入版として最適のツールです。

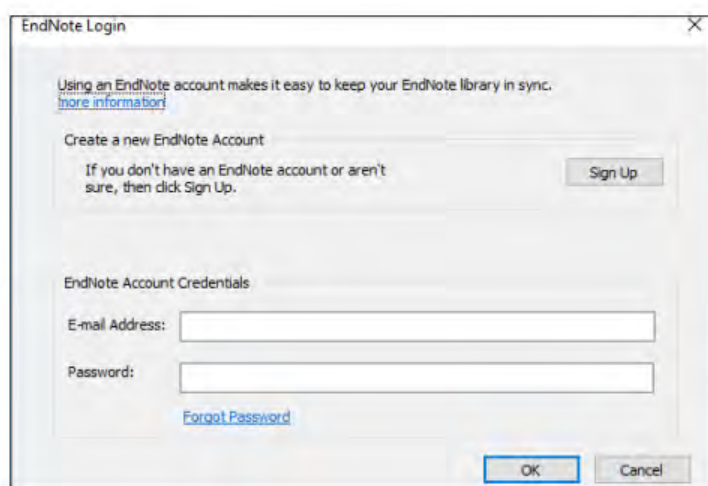
始め方

Step① EndNoteアカウントの作成

デスクトップ版ユーザ

EndNoteライブラリを開き「Sync」ボタンを押すと、オンライン版EndNoteへのログイン画面が表示されます。

すると、デスクトップ版のライブラリがオンラインと同期されます。（同期について詳しくはStep3を参照）



Web of Science ユーザ

Web of Science にサインインし、上部のバーの「EndNote」リンクからEndNote online ライブラリを開きます。



Basic ユーザ

デスクトップ版EndNoteもWeb of Scienceのご購読もない場合「myendnoteweb.com」にアクセスし無料アカウントを作成します。



基本操作

最初に表示される「基本操作」画面より、文献の検索や更新・整理、引用文献リストの作成に役立つリンクが提示されます。

基本操作



検索

オンラインデータベースを探索するか既存のコレクションをインポートしてレファレンスを収集します。

- オンラインデータベースを探索
- レファレンスを手動で作成
- レファレンスのインポート
- 最新選択したジャーナルを探索



保存と共有

任意の方法でレファレンスを構成してグループ化した後、グループを他のユーザと共有します。

- 新規グループを作成
- グループを共有
- 重複レファレンスを検索



作成

プラグインを使用して論文の執筆中に書誌事項および引用文をフォーマットします。

- CWYW (Cite While You Write)™プラグイン
- フォーマットした書誌事項を作成
- 論文をフォーマット

Step② プラグインのインストール

ダウンロード

画面上部の「ダウンロード」タブを開くと、プラグインが表示されます。

CWYW (Cite While You Write)

EndNoteのライブラリをMicrosoft Wordと連携できます。Wordで論文を執筆中に引用文献を挿入したり、引用文献リストのスタイルの一括変更を行えます。

注：デスクトップ版のEndNoteX9をご利用の場合は（デスクトップ版に含まれているので）インストールは不要です。



CWYW (Cite While You Write)™

EndNoteは書誌事項のフォーマット業界のリーダーです。

特許取得済みのCWYWツールをダウンロードして、Wordで論文を書きながらレファレンスを挿入したり、引用や書誌事項をフォーマットできます。

インストールガイドとシステム要件を確認してください。

- Internet Explorerのプラグインを使用してWindows版をダウンロード
- 大量のプログラムインストール用にWindows MSIファイルをダウンロード
- Macintosh版をダウンロード

特許取得済み。オーストラリア特許：2014318392；米国特許：10002116、9588955、9218344、9177013、9676780、8566304、8201085、8082241、6233581；中国特許：201380034589.3；日本特許：5992464。

Microsoft Wordでレファレンスを追加および引用をフォーマット。

Step③ 文献をライブラリに追加

文献の追加には6つの方法があります。

- 1) デスクトップ版との同期
- 2) ダイレクト・エクスポート
- 3) 取り込み
- 4) オンライン検索
- 5) ファイルからインポート
- 6) 手入力

1) デスクトップ版との同期

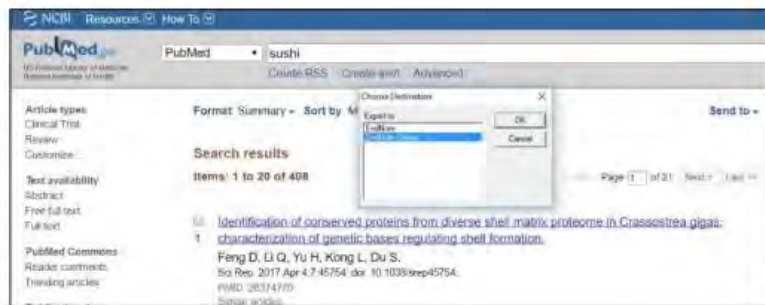
Step①に従って、デスクトップ版とオンライン版を同期すると、デスクトップだけでなく、あらゆるインターネット・ブラウザからも、レファレンスや添付ファイルにアクセスできるようになります。レファレンスは、iPad版EndNoteアプリや別のPCにインストールされたデスクトップ版EndNoteとも同期させることができます。（ヒント：別のPCと初めて同期する際は、新しい空のライブラリを開いてください。）

別のPCと初めて同期される際に、そのPCのライブラリに、デスクトップ版およびオンライン版EndNoteのライブラリとグループ情報がコピーされます。ただし、オンライン版EndNoteには、カスタム・グループしか表示されません。同期が完了すると、同期されたいずれかのライブラリで行われた変更が、すべてのライブラリに反映されます。



2) オンライン版へのエクスポート

Internet Explorer、Google Chrome、または Microsoft Edgeを使用している場合は、EndNoteへの保存が可能なオンライン・データベースからレファレンスをエクスポートすることができます。Web of ScienceやEBSCOhostデータベースの場合は、プラグインがなくてもダイレクト・エクスポートが可能です。



3) レファレンスの取り込み

ダイレクト・エクスポートに対応していないオンライン文献については、レファレンスの取り込み機能を使用してください。この機能は、ウェブページに表示される文献情報をスキャンし、新規または既存のグループに保存可能なレファレンスを作成します。PubMedなど、一部のデータベースでは、レファレンスページ全体を一括で取り込むことが可能です。

取り込み用ブックマークの取得方法は、右のQRコードよりご確認ください。



4) オンライン検索

EndNoteのインターフェースでは、さまざまなライブラリ・カタログやデータベースを検索することができます。

- 文献の収集タブ内のオンライン検索をクリックします。
- オンライン・データベースを選択します。
- 検索します。
- 文献を選び、ドロップダウン・メニューからお使いのライブラリに追加します。



5) レファレンスのインポート

プレーン・テキスト・ファイル形式でレファレンスをインポートする場合は、機械判読可能な形式でファイル内のデータにタグ付けする必要があります。

- 文献の収集タブ内のレファレンスのインポートをクリックします。
- ファイルを選択をクリックします。
- ファイルを作成したデータベースを検索するインポート・オプション（フィルター）を選択します。
- インポート先を選択し、クリックします。



6) 新たなレファレンスの手入力

新たなレファレンスを手入力する方法：

- ・文献の収集タブ内の新しいレファレンスをクリックします。
- ・該当するレファレンス・タイプを選択します。
- ・任意のフィールドにデータを入力します。大多数のスタイル・ガイドで一般的に使用されているフィールドが上位に表示されています。



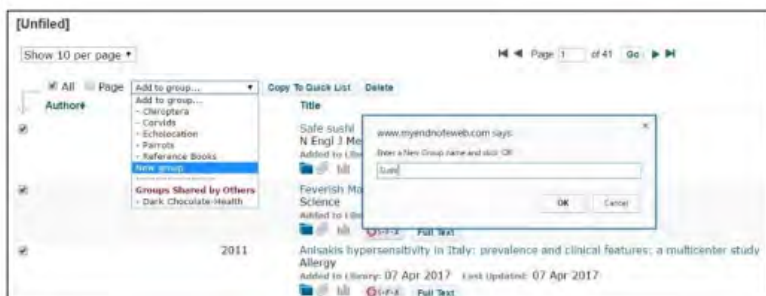
Step④ レファレンスの整理と共有

グループの作成

デフォルトでは、レファレンスはUnfiled（未登録）グループに保存されます。最大5,000件のグループを作成し、分類することができます。

- ・グループ分けするレファレンスを選択します。
- ・ドロップダウン・メニューからAdd to group（グループに追加）、New Group（新しいグループ）を選択します。
- ・新規作成したグループに名前を付け、OKをクリックします。

注意：1件のレファレンスを複数のグループに分類することができます。現在のグループを確認するには、レファレンス下のフォルダー・アイコンをクリックしてください。



重複データの解消

ライブラリ内の記録が重複している可能性があります。重複しているレファレンスを特定し、これを解消するためには、Organize（整理）タブ内のFind Duplicate（重複の検索）を選択します。EndNoteが、Author（著者）、Year（発表年）、Title（題名）、Reference Type（レファレンス・タイプ）フィールドを比較することで、重複を探し出します。



他のEndNoteユーザとのレファレンスの共有

OrganizeタブのManage My Groups（グループ管理）を使います。共有したいグループ横のManage Sharing（共有管理）ボタンをクリックします。

希望する共有先のEメールアドレスを入力します。

注意：グループ共有先の個人がレファレンスを参照するには、EndNoteオンライン・アカウントが必要です。共有する際は、そのアカウントのEメールアドレスを使用する必要があります。共有先の個人がEndNoteにアクセスする際に使用しているEメールアドレスを入力してください。

Read only（読み取り専用）またはRead & White（読み取り＆書き込み可能）のアクセス権を選択します。Apply（適用）をクリックします。

- Read onlyを選択すると、指定されたユーザには、レファレンスの参照、Word文書内での使用、自分のライブラリへのコピーが認められます。
- Read & Whiteを選択すると、指定されたユーザには、Read onlyで認められる権限に加え、レファレンスの編集、追加、削除が認められます。



▼ マイグループ

Endnote (3)
HasegawaS (25)
Seed dispersal (19)
日本語文献 (1)

他ユーザーと共有するグループ

01_Garfield (1546)



アイコンの説明

他者に共有中のグループには、Shareアイコンが表示されます。ユーザのアクセス権を確認または修正するには、このアイコンをクリックしてください。

別のユーザから共有されているグループは、Groups Shared by Others（共有されたグループ）セクションに表示されます。Read & Whiteアイコンが表示されている場合は、そのグループ内のレファレンスの追加、変更、削除が認められています。

Step⑤ Cite While You Write機能を使って執筆する

Cite While You Write機能を使えば、Wordで論文を執筆しながら、瞬時にレファレンスの挿入やスタイルの修正を行えるだけでなく、同時に引用文献リストも作成できます。

1) 引用文献の挿入

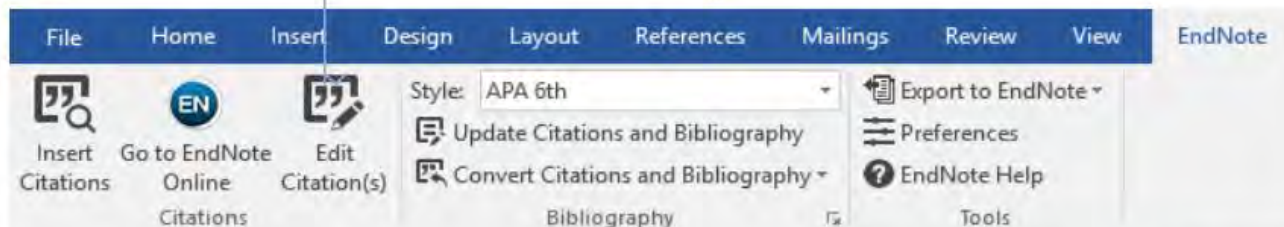
[Insert Citation] ボタンをクリックし、Word内から直接、EndNoteのレファレンスを検索することができます。

2) 引用文献リストのスタイル変更

クリック1回で、引用文献や引用文献リストのスタイルを変更できます。数千種類の中からスタイルを選択できます。

3) 引用文献の編集

引用文献にページ番号などの情報を追加したり、引用文献グループからレファレンスを削除することができます。



オンライン・デスクトップどちらからも引用可能

Cite While You Write は、オンライン版およびデスクトップ版EndNoteと運動しています。いつでも別の環境に移動して構いません。



執筆中の原稿に適した投稿先ジャーナルの候補を探す

『投稿ジャーナルの推薦』機能を使用することで、執筆中の原稿に最適な投稿先のジャーナルの候補の一覧を表示できます。Web of Scienceのテクノロジー（特許申請中）が、数百万件に上るWeb of Science内のデータポイントや引用関係を分析し、それらの出版社と執筆中の原稿の有意義な関係性を判断します。

執筆中の原稿にもっとも適したジャーナルを検索

タイトル、抄録を入力するだけで、簡単に主要なジャーナル情報、JCRデータが得られるため、執筆原稿の提出先候補を比較検討する際に役立ちます。

投稿ジャーナルの推薦タブから、Match Manuscriptをクリックします。

執筆した原稿のタイトルと抄録を入力します。

Find Journalsをクリックします。

候補の比較と、投稿手続きの開始

Publisher（出版社）

Match Score（キーワードの一致率）

View Profile pageからは、さらに詳細な情報が得られます。

Journal Website（ジャーナルウェブサイトへのリンク）

Publisher Website（出版社ウェブサイトへのリンク）

Issues Per Year（発行頻度）

ジャーナル・インパクトファクター

Journal Citation Indicator（JCI）

オープンアクセス情報

査読情報

など

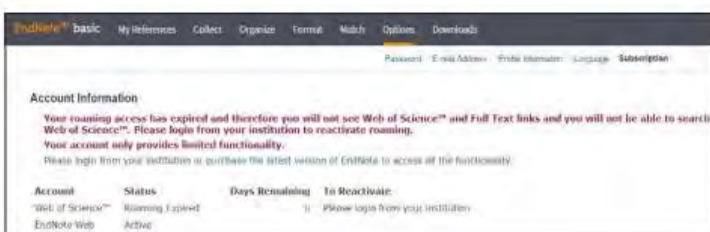
iPadアプリからEndNoteライブラリへのアクセスと拡張

アプリストアからiPad版EndNoteアプリをダウンロードすれば、どこからでもライブラリにアクセスできるようになります。EndNoteアプリがあれば、お使いのアカウントにログインし、そのライブラリを使って作業を続けることが可能です。EndNoteアプリは、以下に対応します。

- ・アプリに搭載されるブラウザまたはSafari™を使用し、Web of Science、Google Scholar、PubMedを検索して、お使いのライブラリを拡張させたり、PDFファイルを全文抽出することも可能です。
- ・レファレンスを整理し、グループを新規作成することができます。
- ・同僚にPDFをメールで送れます。
- ・変更内容をデスクトップ版やオンライン版に同期させることができます。

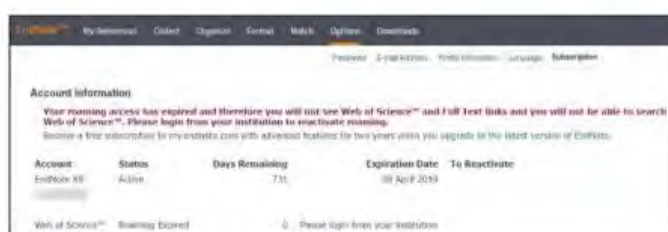


容量と機能	レファレンス容量	添付ファイル容量	Cite While You Write (Microsoft Word)	引用文献リストのスタイル	Web of Science データとリンク
EndNoteオンライン (無償版)	50,000件	2GB	一部機能制限	21種類	-
EndNoteオンライン (Web of Science契約機関版)	50,000件	2GB	一部機能制限	4200種類以上	✓
デスクトップ版EndNote	無制限	無制限	機能制限なし	6000種類以上	-
デスクトップ版EndNote & Web of Science	無制限	無制限	機能制限なし	6000種類以上	✓



無料の制限付きオンライン版EndNoteの場合

21種類の中からスタイルを選択可能。ストレージ容量2GB



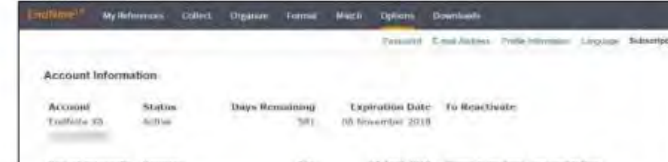
デスクトップ版EndNoteの場合

Basic機能に加え、容量無制限のストレージと、インポート、エクスポート、スタイルの全機能を使用可能



Web of Science

Basic機能に加え、さらに多くの中からスタイルを選択可能。引用回数や、ライブラリ内の他のWeb of Scienceデータやリンクも閲覧可能。



Web of Scienceとデスクトップ版EndNoteの併用

ファイル・ストレージを容量無制限で利用できる他、さらに多くの機能を利用可能。引用回数やオンライン・ライブラリ内の他のWeb of Scienceデータやリンクも閲覧可能。

操作に関するサポート

EndNote online: よくある質問集

<https://support.clarivate.com/Endnote/s/article/000010480?language=ja>

Web of Science/InCites活用メソッド・必須ガイド

https://clarivate.com/ja/learning/web-of-science_qrg/

カスタマーサービス

E-mail ts.support.jp@clarivate.com

Free Call 0800-170-5577(土日祝日を除く 9:30~17:30)

